

数 学

数学 I

1

年次

3

単位

目 標

方程式と不等式、二次関数及び図形と計量について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。

内 容

- 1 数と式
整式、実数、方程式と不等式
- 2 2次関数
2次関数とそのグラフ、2次関数の値の変化
- 3 三角比
鋭角の三角比、三角比の応用
- 4 集合と論証
- 5 データの分析

備考

条件

全員が履修します。
数学Ⅱ・B・Ⅲ、数学演習（応用）の履修
予定者は必修得科目です。

数 学

数学 A

1

年次

2

単位

目 標

平面図形、集合と論理及び場合の数と確率について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考えて処理する能力を育てるとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。

内 容

- 1 場合の数と確率
場合の数、確率
- 2 図形の性質
三角形の性質、円の性質、作図、空間図形
- 3 整数の性質
約数と倍数、整数の性質の応用

備考

条件

数学を積極的に学びたい生徒
大学・短大・専門学校進学希望者
数学検定受験希望者は必須

数 学

实用数学

教育課程表の科目名
「数学探究」

2

年次

2

単位

目 標

数学Ⅰの学習内容をもとに、発展的な内容を学習します。また様々な場面に応じた数学的な見方・考え方を身につけられるようにします。

内 容

- 1 数と式 の活用
- 2 2次関数 の活用
- 3 三角比 の活用
- 4 集合と論証 の活用
- 5 データの分析 の活用

備考

条件

全員が履修します。
数学演習（応用）の履修予定者は必修得科目です。

数 学

数学Ⅱ

2

年次

4

単位

目 標

式と証明・高次方程式、図形と方程式、いろいろな関数及び微分・積分の考えについて理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考えて処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用します。

内 容

- 1 方程式・式と証明
整式・分数式の計算、2次方程式、高次方程式、式と証明
- 2 図形と方程式
座標と直線の方程式、円の方程式、不等式の表す領域
- 3 三角関数
- 4 指数関数と対数関数
- 5 微分と積分

備考

数学を積極的に学びたい生徒
理系の大学（看護を除く）への進学希望者
は必須

条件

数学Ⅰ修得者
数学Ⅲの履修予定者は必修得科目です。

数 学

数学B

2

年次

2

単位

目 標

数列、ベクトル、統計又は数値計算について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考えて処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用します。

内 容

- 1 数列
数列、いろいろな数列、漸化式と数学的帰納法
- 2 ベクトル
平面上のベクトル、空間におけるベクトル

備考

数学を積極的に学びたい生徒
理系の大学（看護を除く）への進学希望者
は必須

条件

数学 I 修得者

数 学

数学Ⅲ

3

年次

4

単位

目 標

複素数平面、平面上の曲線、数列の極限、関数の極限、微分法、積分法について、事象を数学的に考察する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用します。

内 容

- 1 平面上の曲線
- 2 複素数平面
- 3 関数と極限
- 4 微分とその応用
- 5 積分とその応用

備考

数学を積極的に学びたい生徒
理工系の大学（薬・看護医療・農・生物系
を除く）への進学希望者は必須

条件

数学 I ・ II 修得者

数 学

数学演習（応用）

教育課程表の科目名
「数学探究」

3

年次

2

単位

目 標

大学や専門学校（看護系）等への進学または就職試験に向けて、数学Ⅰ・実用数学の内容を復習します。さらに、様々な場面に応じた計算力を身に着け、使えるようにします。

内 容

- 1 数と式
- 2 2次関数
- 3 三角比
- 4 集合と論証
- 5 データの分析

- 6 大学・専門学校（看護）等の受験で必要とされる数学

備考

I部時間帯でのみ開講
大学・短大・専門学校（看護）の受験で数学が必要な生徒、理系大学へ進学を希望する者

条件

数学Ⅰ・実用数学修得者

数 学

数学演習（基礎）

教育課程表の科目名
「数学探究」

3

年次

2

単位

目 標

就職等に必要となる様々な計算力や知識を培います。

内 容

- 1 四則計算
- 2 比・割合・速さ
- 3 平面・空間図形

備考

II部時間帯でのみ開講
計算力を身に付けたい生徒
数学Ⅰが修得できなかった生徒

条件